



第31回地域合同NST勉強会



平成29年12月14日(木)17時15分より市立川西病院2階講義室にて開催され、

当院職員29名、地域の方2名、合計31名の方にご参加いただきました。



開会挨拶 野崎病院長

テーマ

口腔看護 唾液のチカラで健康と笑顔を！ ティーアンドケー株式会社 岡田弘之先生

NPPV 施行中患者の口腔ケアについて考える 呼吸ケアチーム



高齢者では免疫力が低下するため、肺炎や感染症が直接の死亡原因に占める割合が高くなります。しかし、口腔ケアを行うことで、肺炎の発症・肺炎による死亡のリスクを下げることができます。口腔ケアの際は、酵素配合ペプチサルを使用することで、保湿作用・抗菌・抗ウイルス作用・粘膜の保護・補修作用が期待できます。



NPPV 装着患者は、口腔が覆われているため、口腔内汚染しやすく、口腔汚染が呼吸器感染に影響を与えます。効果的な口腔ケアの方法として、二人で短時間で行い、SpO₂をモニタリングしながら、低下を目安に呼吸管理の再開を考慮しましょう。低下の目安や容易にSpO₂が低下する場合には医師への確認が必要です。ケア施行時は、30度以上のギャッジアップをしましょう。また、口腔内に水分を残さないために吸引チューブ付き歯ブラシの使用も有効です。

